

(参考様式4)

事業所名 グループホーム舟入

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	火災、地震、風水害等の災害時、想定外の事態の対応の検討、実践力不足。	火災、地震、風水害等の災害時に、昼夜を問わずご利用者が安全に避難出来る方法を、全職員が身に付け、即対応出来ると共に、地域との協力体制を築く。	火災、地震、風水害等の業務継続計画を見直し、引き続き夜間の想定に限らず、色々な状況下での避難訓練を定期的に行い、実際の現場で即対応出来る様、実践力の定着を図る。運営推進会議や、カフェ、サロン等の際に、避難訓練のお知らせを行い、地域の方へも訓練の参加を依頼し、協力体制を築く。又、新入職員には、入職時のオリエンテーション時に、非常災害時の業務継続計画の説明を行う。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

